

ポスト・コロナの学校教育（6）

# 諸外国の現状から見た 教師教育・教育研究の展望

## ■ 日時

2020. 12.26 (土)

14:00-15:40

ZOOM  
オンライン会議

英語・日本語  
一部要旨を  
お示しします

## ■ スケジュール

- 1) 背景・趣旨説明  
丸山恭司（広島大学）
- 2) INEIシンポジウムの要旨報告  
Brett Walter, Russell Kabir（広島大学）
- 3) 基調講演「ポスト・コロナ時代における国際的移動と教育研究を捉える国際的視座」  
Chen Wang（INEI事務局，ウィスコンシン・マディソン大学博士号候補者）
- 4) パネル・ディスカッション  
Chen Wang（INEI事務局）  
丸山恭司，Tinka Delakorda Kawashima，鈴木由美子（広島大学）
- 5) 閉会のことば  
丸山恭司（広島大学）

日本と世界の学校教育がどのようにCOVID-19の影響を受け、教師や教育研究者がどのようにこれに回答し、どのようにポスト・コロナの教育の展望を描いていくのか。改めて教育研究・教員養成機関の役割が問われているといえる。本ウェビナーでは、教員養成課程をもつ研究大学の国際的なネットワークであるINEI（International Network of Educational Institutes）が "How is the Covid-19 global pandemic reshaping the debate on education?" と題して行なうオンライン・シンポジウム（12月14日・15日）でどのような議論がなされていたのかを紹介しながら、インターナショナルな文脈とナショナル/ローカルな文脈が交差する上で展望しうる今後の教師教育や教育研究について考えていきます。

■ 主催 令和2年度広島大学教育学部共同研究プロジェクト  
「「ポストコロナの学校教育」の提起する学術知競争の可能性と課題」、  
広島大学教育ヴィジョン研究センター（EVRI）

■ 共催 広島大学INEI委員会，広島大学大学院人間社会科学研究科・異文化間教育推進室

## ■ お問い合わせ先

教育ヴィジョン研究センター（EVRI）

Tel & Fax : 082-424-5265 Email : evri-info@hiroshima-u.ac.jp

QRコード等からお申し込みいただけます

お申し込み後にオンライン会議に必要な情報をご連絡いたします

